



## ◎災害を視点に「中学生ができること」◎

3月1日（金）総合的な学習の時間、地域の井上さんによる防災講演会が1年生を対象に開催されました。井上さんには、昨年度、地域住民や教職員を対象として「地域防災とコミュニティ」をテーマにご講演いただいたご縁で、今回の企画が実現しました。1年生は「土の力、森の力、人の力」は災害に強いこと、自分たちの住む二宮町のことをよく知って災害に備えることの大切さを学びました。歴史や自然環境、人とのつながりなどの様々な視点から、災害に対する意識が高められ、災害時に自分たち中学生にできることは何かを考えるヒントをたくさんいただきました。1年生のしっかりと話を聴く態度に入学当初からの大きな成長を感じました。

## ◎またまた「中学生マルシェ」大盛況◎

3月2日（土）晴れ渡る青空のもと、東京大学果樹園跡地にて本校の学校運営協議会主催「中学生マルシェ」に1年生5名、2年生15名が出店しました。

生徒手作りのガチャガチャ・ゲームコーナーやアクセサリ・キーホルダーの販売は大賑わい。「ゲームをやって嬉しそうに笑っている子どもたちの笑顔を僕たちが作ったんだな」ととても嬉しかった」という1年生の感想も。

「学校運営協議会委員が制作したポスター」



### ◇第4回学校運営協議会《2月26日（月）》報告◇

（1）学校の近況報告（学校/学年/特別支援学級）

（2）3部会報告

#### ①学習支援部会

＊第4,5回学習相談実施(3学期学年末テスト前)

支援・見守り：延べ43名/参加生徒：延べ105名

#### ②学校環境整備部会

12月8日（金）2年生と地域の地区懇談会

#### ③地域活動部会 3月2日（土）「中学生マルシェ」参加

（3）学校研究について

（4）学校評価について

（5）学校予算の執行状況について

## ◎3年生卒業おめでとうございます◎



「手工芸部による卒業生の門出をお祝いする桜の木」

1・2年生一人ひとりの手形と卒業生へのメッセージが書かれた作品は、生徒会と生活委員会が中心となったサプライズ企画。卒業式前日の夜に中央階段に一斉に貼られ、当日の朝、教室へ向かう3年生をあっと驚かせました。

3月12日（火）は寒さこたえる雨天となりましたが、3年生と教職員の心が通い合う熱い涙、涙の第76回卒業式が執り行われました。汐鳴りを聴きながら共に過ごすこの二宮中学校での何気ない日々が、かけがえのない大切なものであると改めて実感しました。

## ◎二宮町の卒業生がケニアでつながる◎

「実は今、国際協力 NGO で働いており、駐在員としてケニアのナイロビに住んでいます。古澤さんと連絡を取りたいのですが～」と本校の学校メールに二宮西中学校の卒業生からメッセージが校長宛に届きました。聞けば彼は、昨年7月より JICA 青年海外協力隊員としてケニア共和国に派遣されている本校の古澤教諭のことを本校 HP で知ったそうです。二宮西中学校時代も責任感が強く、リーダーシップを存分に発揮していた人気者の彼は、昨年3月よりケニアで水・衛生改善事業に携わっているとのこと。そして仕事上で古澤教諭に何か協力ができるかという思いが募り、この度連絡をくれました。

その後、ナイロビで会うことが決まった二人は、今後どのように活動を広げていくのか楽しみです。古澤教諭は本校の卒業生でもあります。夢を実現して国際協力という仕事に携わり、遠くの地ケニアで活躍している二宮町出身の頼もしい若者二人をたいへん誇りに思います。

## ◎一年間ありがとうございました◎

保護者、地域の皆様にはこの一年間様々な場面でご支援・ご協力をいただきまして、ありがとうございました。来年度も引き続き、よろしくお願いいたします。